# ツバキ種子中のトリオレイン分布の可視化



SUSCARE

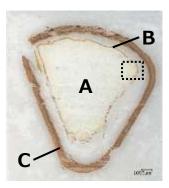
### 1. 測定条件

化粧品原料であるツバキ種子を薄切した試料(組織切片)を作製した後、 イメージング質量顕微鏡で測定を行った。

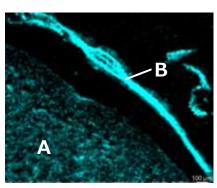
### 2. 測定結果



ツバキ種子



組織切片 (断面)



点線領域の質量像 (m/z 923.74)

### 3. 測定結果から得られる情報

質量分析イメージング法では、サンプル上の分子をイオン化させて検出し、光 学画像と比較することで、「どこに目的の成分が存在するか」を可視化すること ができる。本事例では、ツバキ種子の組織切片を測定し、化粧品成分である トリオレインに由来するイオンを可視化することで、中心部(A)だけでなく殻(C) との間にある皮(B)にも目的の成分が多く存在することが確認できる。

## 4. 試験料

●イメージング質量顕微鏡(島津製作所 iMScope QT)によるもの 組織切片作製 [1試料につき]

> 中小企業: 7,890円 一般企業: 15,780円

成分のイオン化能測定 [1測定につき]

中小企業: 20,210円 一般企業: 40,420円

質量イメージング [1試料につき]

中小企業: 38,160円 一般企業: 76,330円

※あくまで参考価格です。試験内容によって料金は変わりますことご了承下さい。 ご不明な点等ありましたらお問い合わせください。

